

平成 22 年度 事業目標・計画

〔 貨物事業 〕

事業目標

1. 正確・安全運送を目指す
2. 一呼吸運動
3. 気の緩み
4. ヒヤリ・ハット情報
5. アイドリングストップ運動

付帯

1. 正確・安全運送を目指し、社員のマナー向上に一層努め、地域一体となる使命を果たす。指導強化。
2. 一呼吸運動は、発進・停止・左右確認・後退等一連の動作に「一呼吸をおく」ゆとりのある運転への指導。
3. 気の緩みをなくす・・・毎日の様に同じ運行経路の往復であり、単調となりがちであり、再度安全性・集中力の強化に努める。
4. ヒヤリ・ハットの情報源は、職場内で飛び交っている経験談の中に数多く含まれている。その貴重な情報を集約し、各委員会での討議・検討し全社で共有し安全対策に活かして行く。
5. アイドリングストップ・エコドライブが今日の問題となっていることを自覚し、地球温暖化防止活動に積極的に参加する。

事業計画

平成 21 年度は、社内事故が 26 件発生しました。特に自損事故が大半を占めました。そのうち、構内事故が 5 件あり本人の不注意によるものでした。

平成 19 年度の統計から比較をすれば、約 50%減少と事故件数が減少傾向に向かっています。

基本方針を守り実行して行く

- ・ 事故 0 運動を進め、ヒヤリハット情報を社内掲示板に掲示したり、社内事故防止委員会を開催しながら、情報・確認・指示・指導改善を行う事とし共有する。
- ・ 社内での運転者講習の実施。
- ・ 事故対策機関での適性診断の実施。
- ・ 運転記録証明書などを取り寄せ点検し、講習や事故対策に活用する。
- ・ 安全衛生委員会と連携し、運転者の健康管理を強化し安全運送を目指す。
- ・ 車両の保守・管理の実施。
- ・ 各機関・各広報・各情報を取り上げ提示。

輸送安全運行確保について

- ・ 青森～むつ、運行車両 2 台の代替を行う。
- ・ 青森～むつ、運行車両にドライブレコーダーの導入を図る。
- ・ 安全マネジメントをインターネット上で公開する。